

ゆらぐ自我に向き合う！

4 エピソード

夕飯時の携帯電話

中学1年生の加奈子は、父親と母親と弟の4人家族です。このところ毎日、お母さんに「携帯電話を買って！買って！」としつこくねだっています。そんな加奈子に、お母さんはとうとう根負けして言いなりになってしまいました。それでも、何とか「携帯をかけすぎて成績が下がらないこと」「人に迷惑をかけないこと」を約束させました。

ところが、ようやく携帯電話を買ってもらった加奈子は、携帯電話を片時も離さず、着信をいつも気にかけています。電話料金は高額になることもあり、また、最近では成績も下がってきました。

そんなある日、家庭での夕飯時

お父さんが帰ってきて、久しぶりに夕食に家族全員が揃いました。皆で食事をしている最中に、携帯電話のメールの着信音が鳴り響きました。加奈子は、食事もそこそこに、食卓でメールを打ち始めました。それを見たお父さんとお母さんは・・・



- 1 エピソードの夕食のような時、あなただったら、子どもにどのように言いますか（どのようにしますか）。グループで話し合みましょう。

メモ：

- 2 あなたの家庭では、ルールや約束事はありますか。子どもがそれを守らなかった時には、どうしますか。グループで話し合みましょう。

メモ：